栗山
学　校　だ　よ　り
学校運営協議会だより
校訓：誠実・自律・調和
令和５年１１月２４日
第７号
八王子市立浅川中学校

『生きる力』につながる優しい強さ

～共に学び成長するために、大切にしたい「人と人との関わり」～

校長　市場 陽一郎

１１月中旬以降、一気に秋から冬に季節は移り始めました。大きな行事を終え、生徒たちは心も体も成長したように感じます。インフルエンザにより参加できなかった仲間のために全校で歌い合い聴き合った「浅中音楽フェスタ 11/6」での合唱は胸に迫るものがあり目頭が熱くなりました。保護者、関係の皆様「浅中音楽フェスタ」へのご理解とご協力ありがとうございました。

２年生は１１月８日からの福島移動教室で今年も多くの事を学んできました。それは、常磐炭鉱廃坑から観光産業への転換と震災からの復興を「一山一家」という命を懸けた支え合いの精神で乗り越えたハワイアンズやいわき市の人々の思い。太平洋戦争後の日本の戦後復興と高度経済成長を支えた石炭産業の斜陽とそこに関わる人々の暮らし。そして何と言っても東日本大震災で津波による大きな被害と原子力災害の恐ろしさと今を生きていることの意味。特に震災遺構として半壊した姿で残る浪江町の請戸小学校で生徒たちは足を止めその光景を目と心に焼き付けました。請戸小学校の児童は地震直後、近くの大平山の高台に避難し全員が助かりました。しかし、そのわずか数メートル下では人々が命を失い、家族や家をなくしました。大平山を訪れて穏やかな表情の福島請戸の海を見つめる浅中生は何を見つめ何を想像したのでしょうか。私たち教師はその生徒たちの姿を見ながら、故郷を失い風評被害と闘いながらも前を向いて生きようとする福島の人たちから学び感じたことを、彼らが何か一つでも自分の「生きる力」につなげてくれることを願いました。

今回、震災学習「さすけなぶる」プログラム（命を守る行動と避難所での生活について）や、なみえ創成中学校の青田亮一校長先生の話からある重要なキーワードを見つけました。それは「人と人とのつながりづくり」を進める力です。そしてそれは本校が取り組む「人と人との関わりの中で認め合い、学び合い、高め合う」ことを目指すことと全く同じ意味だったのです。この力はこれからを生きる子どもたちに是非とも身に付けさせたい力です。まずは想像力を働かせ、学校という身近な社会で経験することを自分事として捉え、人とのかかわりの中で考え、発信するコミュニケーションの力が重要であるということをあらためて確認できました。

１１月は「ふれあい月間」です。いじめや不登校を防止するためにも誰もが居心地が良いと感じる学級や学校を作ることが必要です。二学期の学びを振り返り「人と人とのつながりづくり」を進めるためにもこの機会に自分の周りに居る仲間への思いや関係を見つめ直してほしいと思います。

先月末の三年生校長面談の際、何人もの生徒が良いクラスの雰囲気を受験につなげ、笑顔で卒業したいと話してくれました。そして、自分自身の好きなところは「嫌いな人をつくらない」ところだと教えてくれた生徒からは私自身が学ばせてもらいました。浅川中生には、共に学ぶ仲間への思いやりや誰にでも優しく接することができる『優しさという強さ』を全てのクラスに広げていけるように意識して学び合ってくれることを期待しています。

福島移動教室：大平山から請戸の海を見ながら

日本遺産 JAPAN HERITAGE 霊気満山 高尾山

まなびの杜（もり）あさかわ《 浅川中学校運営協議会の広報ページ 》

第７回　学校運営協議会報告　日時：令和５年 11 月 16 日（木）19:00～　被服室

1. 会長あいさつ

皆さんこんばんは。急に寒くなりまして衣替えまだできてないねと言いながら来ました。いちょう並木に写真を撮りに行きましたがまだまだ黄色にはなっていませんでした。先日の音楽祭を見に行きました。職員合唱を楽しみにしていたんですが、インフルエンザの関係でプログラムが変更されました。最近の男の子は高い声もでると感心しました。

2. 各部の報告

① 評価部 ・12 月アンケートについて 去年の内容と変更はありません。改善箇所があればご意見ください。書面でも QR コードを読み込んでの回答でも大丈夫。期限は 12 月いっぱい

② 支援部 ・ボランティアへの年賀状作成予定です。
・家庭科ボランティア(ミシン)今月末か 12 月に入ってから、日程は調整中です。

③ 総務部 ・部活紹介リーフレット 12/14 頃原稿完成予定。
・生徒会役員との懇談会 11 月27日(月)16 時～

④ 漢検担当 ・10/20 に試験が終わりました。インフルエンザ感染予防対応を実施をしました。

⑤ 英検担当 ・第 2 回(9/29 実施)

⑥ 事務局 ・パパズスタイル講演会 11/17(金)19 時～
・12/13 給食試食会があります。費用 300 円

4. 学校の様子など

①学校長より:インフルエンザの感染は落ち着いてきました。音楽祭についてはインフルエンザの対応でできることはやりました。「日本遺産フェスティバル in 桑都八王子」おいて3年生の代表者が発表を立派にしてくれました。これからは、3年生は進路決定するための大事な時期です。

②生活指導主任 大野先生より:急に寒くなってコートを着てくる生徒が多くなりました。寒さのせいか挨拶が小さくなったかなと思います。11月ふれあい月間で『いじめアンケート』を実施しました。教室での個人の持ち物の管理はしっかり指導していきたいと思います。

③各学年より

・1年生 小山内先生： こんばんは。音楽祭1年生は初めてで、最優秀賞を獲りたいと目標に向かって頑張っていましたが、インフルエンザで音楽祭に参加できなかったクラスがあり残念です。しかし、後日、校内での発表をすることができ、生徒たちも喜んでいました。今後は 1/26 の都内巡りの校外学習に向け、実行委員を中心にまとめはじめました。

・2年生 柴崎先生:2年生も1か月の間に音楽祭と福島移動教室と大きな行事が2つありました。平行した活動の中で生徒達は頑張っていました。自主的にパート練習をしていたました。福島の移動教室は天候にも恵まれました。震災の現場に行き津波の恐ろしさを他人事ではなく、しっかりと自分の内に感じとれたのではないかと思います。 期末が終われば鎌倉の校外学習に向けて動き始めます。。

・3年生 越後谷先生:学級閉鎖で参加できないクラスもありましたが、学年合唱もよく頑張ったかなと思いました。臨時に企画した校内発表の音楽フェスタで3クラス合わせての合唱は重厚感があって感動しました。3年生はあとは受験のみ。進路関係はこの後は、私立の進路相談、都立の一般入試等、あわただしく続きますが、丁寧に進行していきたいと思います。

5. 議題

①学校評価アンケート 地域アンケートの実施計画

令和５年度　第２学年 福島移動教室を実施

令和５年度の第２学年・福島移動教室を１１月８日(水)～１０日(金)に実施いたしました。

この日のために、放射能についての正しい知識を得るための講演会や、東日本大震災についての事前学習を続けてきました。そのため当地での学習や語り部さん講演や見学地では、全員真剣な表情で学んでいました。特に、語り部の矢島さんからは震災当時の様子を教えていただき、原発の影響で救助活動ができないことの無念を思いづけている浪江消防団の方々の物語は心に残りました。また、避難所運営シュミレーションにも取り組みました。そのほかにも、日本の高度経済成長を支えた石炭産業を忘れないようにと言う地元ガイドの方の思いが伝わった「みろくざわ炭鉱資料館」の見学や地元の中学校校長先生の講話など、充実した２泊３日の校外学習でした。福島での学びが生徒たちの心に残ることを願います。

「アンコンシャス・バイアスって何？」講演会の実施

１１月１７日(金)の６校時に全校で特別な教科道徳を、体育館にて実施しました。講師として一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所認定トレーナー 平 美和氏をお招きして、「アンコンシャス・バイアス」についての講演を行いました。講師の先生は、普段無意識の思い込みについて考え直して、自分の可能性を狭めることがないようにとお話しくださいました。また、夜の７時から保護者、地域の皆様向けに同じテーマで、大人向けの講演会を実施いたしました。これは、八王子市男女共同参画課と青少対の協力を得て実施できたものです。講師に杏林大学准教授 八木橋 宏勇氏をお招きしました。こちらは、多様な例を紹介していただきながら、自分の思い込みを振り返る良い機会となりました。

「日本遺産フェスティバル in 桑都八王子」で発表

１１月４日（土）～５日（日）に、東京たま未来メッセにて「日本遺産フェスティバル in 桑都八王子」が開催されました。４日の当日には、郷土学習の取組発表に、本校３年生徒代表として丸山翔大さん、髙杉 りこさん、村田　心さん３名が参加し、日本遺産・高尾山について学校で取り組んできた学習について堂々とわかりやすく発表してくれました。当日会場は満席で、参観者も興味深く聞いていました。

令和５年度　第２回青少対環境一斉クリーン活動を実施

１１月４日(土)に、浅川地区青少対主催の環境一斉クリーン活動が実施されました。７月にも予定されていましたが、残念ながら雨天のため中止となりました。今回は好天に恵まれ、参加申し込みをしてくれましたが、部活動の大会等で参加できなかった生徒を除き、130 名近くが参加しました。青少対関係者、ＰＴＡ関係者の皆様にも多くご参加していただき、午前中の短い時間でしたが実施することができました。ありがとうございます。

令和５年度　最近の部活動の活動報告

美術部		高尾山ポスターコンクール 優秀賞　３A　吉田　華　　２C 佐藤　瑠菜 特別賞　３A　田中　優菜　２A 小倉　璃子　１C 金子　彩愛 １A 三浦　伊織
卓球部	10/21	八王子市中学校新人卓球大会（個人戦） 男子シングルス２年以下の部　優勝　２C　小池　次郎 女子シングルス２年以下の部　優勝　１C　玉井　美帆 〃　５位　２B　髙橋　晴陽

子供・保護者専用性被害相談ホットラインを開設

この度、東京都では性被害に遭った子供やその保護者の方が相談しやすい環境を整えるため、
子供・保護者専用性被害相談ホットラインを開設しました。
子供が見せる SOS のサインに少しでも気づいたら、迷わずご相談ください。

東京都性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター

子供・保護者専用性被害相談ホットライン　24時間・365日受付

✆東京都内から（フリーダイヤル）　0120-333-891（無料）

✆東京都外から　03-6811-0850（有料）

いつでも、安心してご相談ください。

＃８８９１　または　０３－５５７７－３８９９　からもご相談できます。　東京都総務局人権部